

今月の特集関連本



『medicina』2024年3月号 (Vol.61 No.3)

どこでもみれる? コモンディーズとしての
感染症アップデート

岡 秀昭＝企画

定価 2,970 円／B5・200 頁／医学書院／2024

本稿ご執筆の岡 秀昭先生の企画による特集！

この数年来の感染対策により、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）以外の感染症の発生も抑えられていたが、現在はインフルエンザはもちろん、アデノウイルス感染症、RS ウイルス感染症、麻疹などの同時流行も見られ、プライマリ・ケアの現場における感染症診療の比重は増えることはあっても減っていない。

梅毒の潜航的な流行も続いており、エムボックス（旧称：サル痘）のような新興感染症も出現している。また、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）感染症、抗酸菌症、耐性菌感染症の問題も終わっていない。人類の社会活動が再び活発になれば、輸入感染症も増えてくるだろう。

本特集は、プライマリ・ケアの現場において、COVID-19 とその他の感染症を鑑別するとともに、質の高い診療が提供されることを目的に企画した。